

ロゴデザインを私たちが作成します！

大河津分水通水100周年記念事業ロゴ作成に向けて
長岡造形大学の学生が大河津分水路を現場見学

2022年（令和4年）、大河津分水は、通水から100周年を迎えます。15年の歳月と、延べ1,000万人の人手を費やして、通水したのが大正11年(1922年)のことです。それ以来100年間にわたって、越後平野の治水の要として、地域発展の礎となった大河津分水を今一度広く認識していただく為、100周年に向けた様々な事業展開を今後、進めて行く予定としています。

その際の冠として、記念事業共通ロゴデザインを信濃川のほとりでデザインを学ばれている「長岡造形大学」の皆さんと共に作成することとしました。

つきましては、ロゴデザインの作成イメージを膨らませるため、造形大学の学生を招いた「大河津分水路」の現場見学会を開催します。

- ・ 日 時 令和元年9月20日（金）
- ・ 見学会行程 別紙の通り

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新県政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ
小出郷新聞、小千谷新聞
越南タイムス、FMゆきぐに
エフエム魚沼、建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門職 平塚 洋一郎(ひらつかよういちろう)
電話：0258-32-3020(内線216)
FAX：0258-33-8168

大河津分水 現場見学会

見学行程

13:00 長岡造形大学出発
(バス移動)

13:40～14:40 信濃川大河津資料館

14:40～15:30 堰、石碑、堰の操作室等
(バス移動)

15:50～16:30 にとこ工事みえ～る館
分水路改修工事現場
(バス移動)

17:10 長岡造形大学着



信濃川大河津資料館



可動堰



補修工事竣工記念碑



洗堰



第二床固(河口)



にとこ工事みえ～る館